

「直近データから明日を予測する手法」

前回の応用です。JP分析シートを使い、明日上昇するか、下降するかを調べてみます。

まず、直近に売買サインを出させます。

今回は短弾のみに注目してみました。条件はわざと緩くしています。

きつくしてしまうと、過去に点灯しなくなってしまうからです。

「○勝○敗」を出させ、確率を求めて明日を予測する方法です。

■条件作成

例. 9984 ソフトバンクG 日足

「条件」－「読み取り」をクリックします。



ここでは1番シートを読み込ませます。そのまま「OK」をクリック

The screenshot shows the 'JP Analysis Sheet - Read' dialog box. The text inside says '1 から 1000 までのJP分析シート番号を入力してください。' (Please enter the JP Analysis Sheet number from 1 to 1000). The 'OK' button is highlighted with a red box, and the input field contains '0001'.

数値読み取り画面が出てきます。



下記から短弾の数値、短弾の向きに注目します。

[297]:日[25/07/08] 始[10430] 高[10530] 安[10350] 終[10490] 出[8969.0] 指標[8294.44]									
短弾[9.15]	短弾向き[3]	生短弾[5.03]	生短弾向き[3]	生短/短弾[5]	短/中弾[5]	高値切上[3]	足取り5本[11413]		
中弾[16.10]	中弾向き[3]	生中弾[13.29]	生中弾向き[3]	生中/中弾[5]	中/長弾[5]	安値切上[3]			
長弾[23.86]	長弾向き[5]	生長弾[21.66]	生長弾向き[3]	生長/長弾[3]	短/長弾[5]	陽線[1]			
MAV[-8.21]	MAV向き[3]	出来倍[0.71]	最大出来高[0]	出来高比率[1.83]	出来高水準[12047.54]				
短M[7.33]	短M向き[3]	短M/中M[5]	Mカイリ[4.11]						
中M[11.44]	中M向き[1]								
R J[74.24]	R J向き[3]	Mロ-ハント[1]							
短コスト[10026.0]	短コスト向き[1]	短コスト上下抜[0]	短/長コスト位置[4]						
長コスト[9294.4]	長コスト向き[1]	長コスト上下抜[0]							
長コスト/前日安値[0.89]	短長D/C後日柄[0]								
長コスト/前日高値[0.87]	短長G/C後日柄[47]								
最安値比率[1.43]	最安値日柄[26]								
最高値比率[0.96]	最高値日柄[5]								
最高値/最安値[1.48]	最高値/安値[1.05]	終値/高値[1.00]	安値更新[0]						
最安値/最高値[0.91]	最安値/高値[0.70]	終値/安値[1.01]	高値更新[13]						
MACD①向き[3]	MACD②向き[3]	合格番号[0]							

拡大

[297]:日[25/07/08] 始[10430] 高[10530] 安[10350] 終[10490] 出[8969.0] 指標[8294.44]												
短弾[9.15]	短弾向き[3]	生短弾[5.03]	生短弾向き[3]	生短/短弾[5]	短/中弾[5]	高値切上[3]	足取り5本[11413]					
中弾[16.10]	中弾向き[3]	生中弾[13.29]	生中弾向き[3]	生中/中弾[5]	中/長弾[5]	安値切上[3]						
長弾[23.86]	長弾向き[5]	生長弾[21.66]	生長弾向き[3]	生長/長弾[3]	短/長弾[5]	陽線[1]						
MAV[-8.21]	MAV向き[3]	出来倍[0.71]	最大出来高[0]	出来高比率[1.83]	出来高水準[12047.54]							
短M[7.33]	短M向き[3]	短M/中M[5]	Mカイリ[4.11]									
中M[11.44]	中M向き[1]											
R J[74.24]	R J向き[3]	Mロ-ハント[1]										

短弾 9. 1 5 短弾向き 3

短弾には少し幅を持たせます。

短弾の範囲を 「8－10」とします。

向きはそのまま「3」を使います。 ※下向きという意味です。

「条件」－「J P 法分析シート編集」をクリックします。



何番でもいいですが、ここでは709番シートに条件を作ります。

J P 法分析シート編集

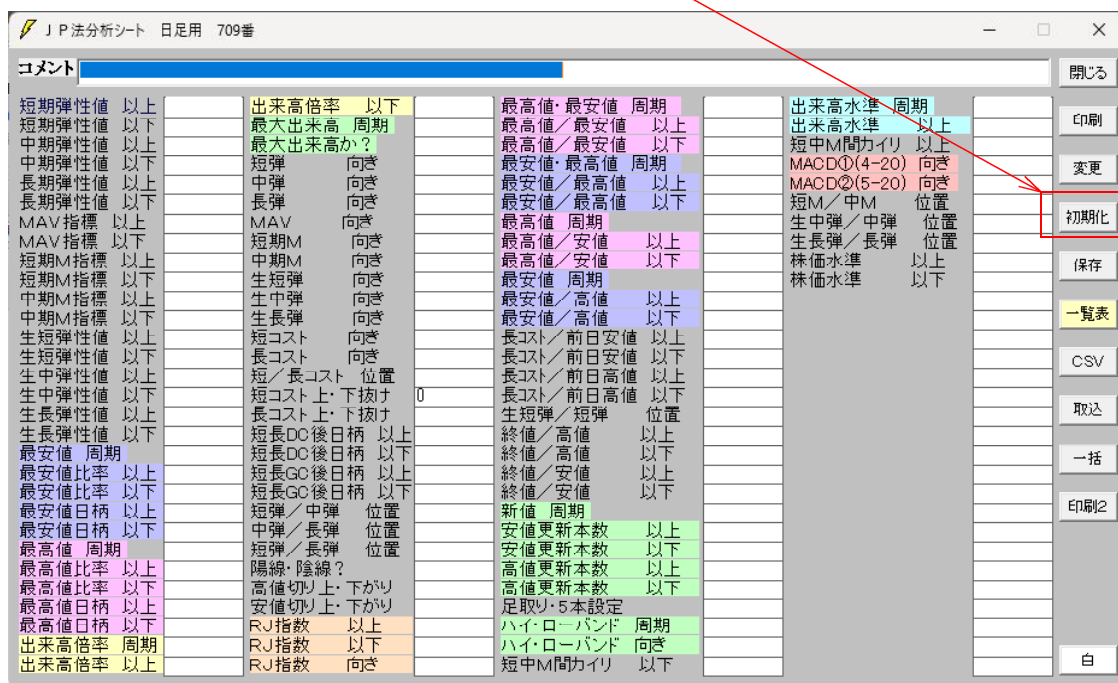
1 から 1000 までのシート番号を入力してください。

709

OK
キャンセル

709番シートが表示されます。

内容を全消去しますので、「初期化」をクリックします。



「はい」をクリックします。



これでシートは初期化されました。

先に書いた数値を入力します。

短弾向き 「3」

拡大

これで入力はおしまいです。

「保存」をクリックし、内容を保存します。

JP法分析シート 日足用 709番

コメント

短期弾性値	以上	8	出来高倍率	以下		最高値・最高値	周期		出来高水準	周期	
短期弾性値	以下	10	最大出来高	周期		最高値・最高値	以上		出来高水準	以上	
中期弾性値	以下		最大出来高か?			最高値・最高値	以下		短中M間カイリ	以上	
中期弾性値	以下		短弾	向き	3	最高値・最高値	周期		MACD①(4-20)	向き	
長期弾性値	以上		中弾	向き		最高値・最高値	以上		MACD②(5-20)	向き	
長期弾性値	以下		長弾	向き		最高値・最高値	以下		短M/中M	位置	
MAV指標	以上		MAV	向き		最高値・最高値	周期		生中弾/中弾	位置	
MAV指標	以下		短期M	向き		最高値・最高値	以上		生中弾/長弾	位置	
短期M指標	以上		中期M	向き		最高値・最高値	以下		株価水準	以上	
短期M指標	以下		生短弾	向き		最高値・最高値	周期		株価水準	以下	
中期M指標	以上		生中弾	向き		最高値・最高値	以上				
中期M指標	以下		生長弾	向き		最高値・最高値	以下				
生短弾性値	以上		短コスト	向き		最高値・最高値	周期				
生短弾性値	以下		長コスト	向き		最高値・最高値	以上				
生中弾性値	以上		短/長コスト	位置		最高値・最高値	以下				
生中弾性値	以下		短コスト上/下抜け			最高値・最高値	周期				
生中弾性値	以上		長コスト上/下抜け			最高値・最高値	以上				
生中弾性値	以下		短長DC後日柄	以上		最高値・最高値	以下				
生中弾性値	以上		短長DC後日柄	以下		最高値・最高値	周期				
生中弾性値	以下		短長GC後日柄	以上		最高値・最高値	以上				
生中弾性値	以上		短長GC後日柄	以下		最高値・最高値	以下				
生中弾性値	以下		短弾/中弾	位置		最高値・最高値	周期				
生中弾性値	以上		中弾/長弾	位置		最高値・最高値	以上				
生中弾性値	以下		短弾/長弾	位置		最高値・最高値	以下				
生中弾性値	以上		陽線・陰線?			最高値・最高値	周期				
生中弾性値	以下		高値切り上/下がり			最高値・最高値	以上				
生中弾性値	以上		安値切り上/下がり			最高値・最高値	以下				
生中弾性値	以下		RJ指数	以上		最高値・最高値	周期				
生中弾性値	以上		RJ指数	以下		最高値・最高値	以上				
生中弾性値	以下		RJ指数	向き		最高値・最高値	以下				
出来高倍率	周期					最高値・最高値	周期				
出来高倍率	以上					最高値・最高値	以上				

印刷
変更
初期化
保存
一覧表
CSV
取込
一括
印刷2
白

709番シートに保存します。

JP法分析シート保存確認画面

現在表示しているシート条件を保存します。1 から 1000 までのシート番号を入力してください。

709

OK
キャンセル

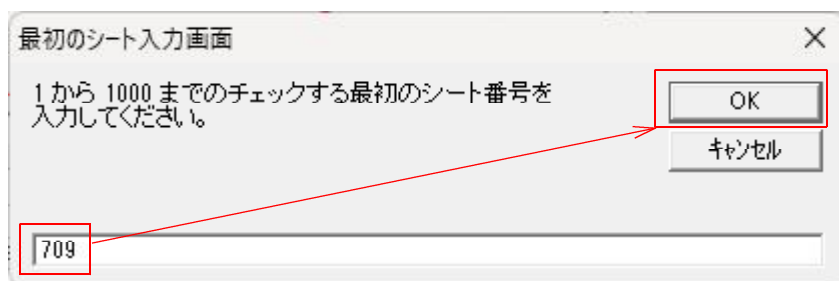
ここまでで、条件作成は終わりです。

次にチャート上に売買サインを表示させてみましょう。

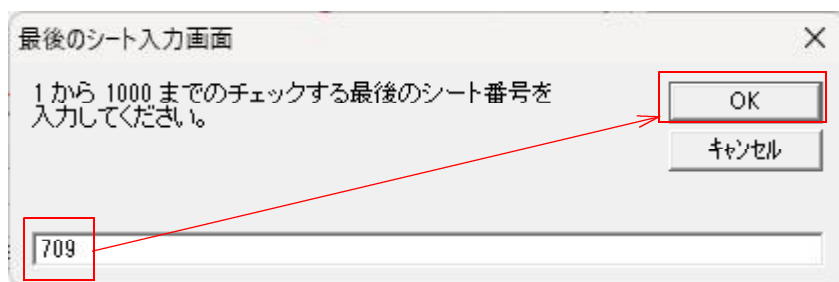
「条件」－「チェック」をクリックします。



最初のシート番号は「709」とし、「OK」をクリックします。



最後のシート番号も「709」とし、「OK」をクリックします。

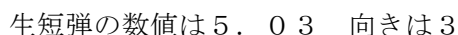


下記のように、たった2日のみの表示となりました。

これでは、サインの表示件数が少なすぎて、失敗です。



過去の短弾を見ると、直近のように高い数値の場面がありません。



シートには、生短弾 「4」 以上 「6」 以下 生短弾向き 「3」 とします。

短期M指標	以上		中期M	向き	
短期M指標	以下		生短弾	向き	3
中期M指標	以上		生中弾	向き	
中期M指標	以下		生長弾	向き	
生短弾性値	以上	4	短コスト	向き	
生短弾性値	以下	6	長コスト	向き	
生中弾性値	以上		短／長コスト	位置	

[illegible]

これくらいならいいでしょう。

シミュレーションをしてみると、

9984(225) ソフトバンクG 日足 東証プライム 情報・通信業 発行株: 1,427,179千株 資本金: 238,772百万 売買単位: 100株

機能(1) 種別(2) **条件(3)** パー 前銘柄(4) 次銘柄(5) 再描画(6) 指標(7) 読込(8) 表示期間(0) 未来チェック(9) 動態分析(a)

銘柄 **9984** ソフトバンクG

J P 法分析シート編集(.) F4
チェック(=) F5
読み取り(/) F6
自動チェック設定 F7
J P 指数をシートへコピー F8
J P 指数をテキストファイルへ F9
売買条件作成 Shift+F1
シミュレーション Shift+F2

Scale 0 1 権利落ち × 1000

12000
11000
10000
9000

709 709 7008 709

709番をシミュレーションします。

JPシートシミュレーション開始画面

表示されている銘柄についてのシミュレーションを開始します。
シミュレーションするJPシート番号を入力して下さい。
1から1000まで

OK

キャンセル

709

サイン点灯翌日しか見ませんので、「0」とします。
※サイン点灯翌日は0です。

何日間先を見るか

買い付けて(売り)からどのくらい先を見ますか？(建玉期間)
を入力して下さい。
例. 日足の場合[20]日だとおよそ一ヶ月
週足の場合[26]週だとおよそ半年 などです。

OK

キャンセル

0

結果はこうなります。

【シミュレーション結果】 [9984]ソフトバンクG 日足[709]番シート 期間: 24/07/08-25/07/08 建玉期間: 0日間

買いの場合	CSV	検証	[9984]ソフトバンクG 日足[709]番シート 期間: 24/07/08-25/07/08 建玉期間: 0日間											
回数	サイン日付	翌寄付	最高値	損益(¥)	損益(%)	日柄	最低値	損益(¥)	損益(%)	日柄	高値	損益(¥)	損益(%)	日柄
1	24/08/28	8211	8247	36	0.44	0	8133	-78	-0.95	0	8247	36	0.44	0
2	24/10/31	9083	9087	4	0.04	0	8932	-151	-1.66	0	9087	4	0.04	0
3	24/11/11	9423	9624	201	2.13	0	9313	-110	-1.17	0	9624	201	2.13	0
4	24/11/12	9709	9842	133	1.37	0	9103	-606	-6.24	0	9842	133	1.37	0
5	24/12/18	9088	9125	37	0.41	0	8980	-108	-1.19	0	9125	37	0.41	0
6	25/04/30	7194	7392	198	2.75	0	7177	-17	-0.24	0	7392	198	2.75	0
7	25/05/16	7611	7675	64	0.84	0	7571	-40	-0.53	0	7675	64	0.84	0
8	25/07/08													

売りの場合	サイン日付	翌寄付	最高値	損益(¥)	損益(%)	日柄	最低値	損益(¥)	損益(%)	日柄	安値	損益(¥)	損益(%)	日柄
1	24/08/28	8211	8133	78	0.95	0	8247	-36	-0.44	0	8133	78	0.95	0
2	24/10/31	9083	8932	151	1.66	0	9087	-4	-0.04	0	8932	151	1.66	0
3	24/11/11	9423	9313	110	1.17	0	9624	-201	-2.13	0	9313	110	1.17	0
4	24/11/12	9709	9103	606	6.24	0	9842	-133	-1.37	0	9103	606	6.24	0
5	24/12/18	9088	8980	108	1.19	0	9125	-37	-0.41	0	8980	108	1.19	0
6	25/04/30	7194	7177	17	0.24	0	7392	-198	-2.75	0	7177	17	0.24	0
7	25/05/16	7611	7571	40	0.53	0	7675	-64	-0.84	0	7571	40	0.53	0
8	25/07/08													

この結果は、サイン点灯翌日の寄り付きで仕掛けたシミュレーション結果です。

なので、今回には使えません。

今回は、サイン点灯日の終値で仕掛けて、翌日が上か下かを調べるからです。

前回同様、1 銘柄検証をします。

シミュレーション結果画面から「検証」をクリックします。

どちらでもいいですが、今回は「はい」とします。※上昇率検証となります。

上昇・下降の選択画面

上昇率（買いの条件）を調べますか？「いいえ」をクリックすると下降率（売りの条件）を調べます。

あらかじめユーザー銘柄管理の 9 9 8 4 番に 9 9 8 4 ソフトバンク G を登録しておきます。

J P 分析検証

☒ 上昇率検証 ☐ 下降率検証 ☒ 日足検証 ☐ 週足検証 ☐ 月足検証

大局条件の設定

☒ 設定しない 基準となる銘柄が設定したシートに合格した日のみ検証をします。合格しない日については検証しません。例えば、日経平均がある条件に合格した日のみ検証をしたい場合などに設定します。

☐ 設定する

シート 番～ 番 売買期間

検証開始日付	検証終了日付
20240619	20250618
20240620	20250619
20240621	20250620
20240624	20250623
20240625	20250624
20240626	20250625
20240627	20250626
20240628	20250627
20240701	20250630
20240702	20250701
20240703	20250702
20240704	20250703
20240705	20250704
20240708	20250707
20240709	20250708

☐ 全銘柄
☐ 東証
☐ 東証プライム
☐ 東証スタンダード
☐ 東証グロース
☐ 東証その他
☐ 名証
☐ 日経平均採用
☐ JPX 日経400採用
☐ 信用銘柄
☐ 貸借銘柄
☒ ユーザー銘柄(1～9999)

実行するようになります。

JP分析検証実行中

銘柄数: 1 / 1

銘柄 9984 ソフトバンクG

閉じる 印刷

結果 白

90%以上上昇の確率	0.00	90%以上上昇の件数	0
80%以上上昇の確率	0.00	80%以上上昇の件数	0
70%以上上昇の確率	0.00	70%以上上昇の件数	0
60%以上上昇の確率	0.00	60%以上上昇の件数	0
50%以上上昇の確率	0.00	50%以上上昇の件数	0
40%以上上昇の確率	0.00	40%以上上昇の件数	0
30%以上上昇の確率	0.00	30%以上上昇の件数	0
20%以上上昇の確率	0.00	20%以上上昇の件数	0
10%以上上昇の確率	0.00	10%以上上昇の件数	0
5%以上上昇の確率	0.00	5%以上上昇の件数	0
5%未満上昇の確率	100.00	5%未満上昇の件数	7

全件数 7

コード	買信号日	条件	翌寄付	最高値	最安値	上昇率
9984	25/05/16	709	7611	7675	7571	0.84
終値	7729		日柄	0	0	
上昇率	-0.70					

当然といえば当然ですが、全て5%未満に入っています。

※サイン翌日のみで、5%以上、上昇する事はそうそうないからです。

さて、ここからが重要です。

直接、検証結果がセットされているファイルをEXCELから開きます。

ファイルは下記です。

[C:¥WinJPDta]フォルダ中
[JP0KenshoDay709-709.csv]です。

と、ここまで書いて失敗しました。

検証結果ファイルにサイン日の終値が載っていない事に気づきました。

下記に買信号日の終値がない。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R
1	日足検証	検証期間	20240709	～	20250708													
2	売買期間：0日																	
3	シート	709番	～	709番	まで													
4	上昇率検証																	
5	コード	銘柄名	買信号日	条件	翌寄付	最高値	上昇率	日柄	最安値	最大損失	日柄	通過損失(	通過損失(	通過損失(	買信号日	上昇率	最後始値	最後終
6	9984	ソフトバン	20240828	709	8211	8247	0.44	0	8133	0.95	0	8133	0.95	0	8345	-1.17	8211	81
7	9984	ソフトバン	20241031	709	9083	9087	0.04	0	8932	1.66	0	8932	1.66	0	9498	-4.33	9083	85
8	9984	ソフトバン	20241111	709	9423	9624	2.13	0	9313	1.17	0	9313	1.17	0	9513	1.17	9423	94
9	9984	ソフトバン	20241112	709	9709	9842	1.37	0	9103	6.24	0	9103	6.24	0	9409	4.6	9709	91
10	9984	ソフトバン	20241218	709	9088	9125	0.41	0	8980	1.19	0	8980	1.19	0	9434	-3.28	9088	90
11	9984	ソフトバン	20250430	709	7194	7392	2.75	0	7177	0.24	0	7177	0.24	0	7164	3.18	7194	73
12	9984	ソフトバン	20250516	709	7611	7675	0.84	0	7571	0.53	0	7571	0.53	0	7729	-0.7	7611	75
13																		

これでは、今回の目的である明日、上か下かを調べる事は出来ません。

この原稿は、失敗です。J P 2 0 0 0の「絞り込み検証」を使えば良かったです。

今回に限り手入力で検証結果ファイルにサイン日の終値を追記していきます。

大変申し訳ございません。

追記しました。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1	日足検証	検証期間	20240709		～	20250708						
2	売買期間：0日											
3	シート	709番	～		709番	まで						
4	上昇率検証											
5	コード	銘柄名	買信号日	終値	条件	翌寄付	最高値	上昇率	日柄	最安値	最大損失	日柄
6	9984	ソフトバン	20240828	8345	709	8211	8247	0.44	0	8133	0.95	0
7	9984	ソフトバン	20241031	9498	709	9083	9087	0.04	0	8932	1.66	0
8	9984	ソフトバン	20241111	9513	709	9423	9624	2.13	0	9313	1.17	0
9	9984	ソフトバン	20241112	9409	709	9709	9842	1.37	0	9103	6.24	0
10	9984	ソフトバン	20241218	9434	709	9088	9125	0.41	0	8980	1.19	0
11	9984	ソフトバン	20250430	7164	709	7194	7392	2.75	0	7177	0.24	0
12	9984	ソフトバン	20250516	7729	709	7611	7675	0.84	0	7571	0.53	0

そして表を横にみていくと、「最後終値」という項目があります。

通過損失(	通過損失(	通過損失(	買信号日	上昇率	最後始値	最後終値	最後終-翌	日付
)	8133	0.95	0	8345	-1.17	8211	8145	-66 20240828
)	8932	1.66	0	9498	-4.33	9083	8964	-119 20241031
)	9313	1.17	0	9513	1.17	9423	9409	-14 20241111
)	9103	6.24	0	9409	4.6	9709	9137	-572 20241112
)	8980	1.19	0	9434	-3.28	9088	9025	-63 20241218
)	7177	0.24	0	7164	3.18	7194	7315	121 20250430
)	7571	0.53	0	7729	-0.7	7611	7579	-32 20250516

これは、売買期間最後の日についての終値です。
今回は「0」の設定ですから、サイン翌日の終値となります。

追記したサイン日終値と最後終値に注目し、前日比を計算させてみます。

余計な項目は削除しました。

5	コード	銘柄名	買信号日	終値	最後終値	前日比
6	9984	ソフトバン	20240828	8345	8145	-200
7	9984	ソフトバン	20241031	9498	8964	-534
8	9984	ソフトバン	20241111	9513	9409	-104
9	9984	ソフトバン	20241112	9409	9137	-272
10	9984	ソフトバン	20241218	9434	9025	-409
11	9984	ソフトバン	20250430	7164	7315	151
12	9984	ソフトバン	20250516	7729	7579	-150

計7回サインの点灯がありました。

そして明日、下がる確率は、6勝1敗です。 85.71%の確率で前日比マイナスとなっていた事が分かります。

この事から、85.7%とは高い確率ですから、明日下がることに期待して、
「売り仕掛けををサイン当日の終値です。」となります。

直近の場合は、7月8日の終値10490円で売り仕掛け。
翌日の終値で手仕舞いとなります。

今、この原稿を書いている時間帯で前場が終わりました。

今のところ、負けています。※テレチャートWを使用



ここまでで明日、上がるか、下がるかを解説しました。

直近でサインを表示させ、ある程度過去についてもそのサインが点灯している。
その場合、過去のデータから前日比を算出させ、プラスか、マイナスか。どちらの確率が高いかを計算。今回のように、どちらかに傾いていたら、その方向に動く事を期待して仕掛ける。となります。
今回、負けるかもしれませんが、過去の確率から勝負した結果なので、仕方ありません。

